

産科婦人科学講座

著 書

- 1 *辻本正彦, 杉森 甫, 岩坂 剛: 第4章 子宮頸部腫瘍. 婦人科腫瘍の臨床病理. 滝 一郎 編. 第1班 78-116, Medical View 社. 東京 2004.

学術論文

- 1 *Hachisuga T, Saito T, Kigawa J, Ohwada M, Yamazawa K, Yasue A, Iwasaka T, Sugiyama T, Kita T, Nagai N: Clinicopathologic study of 56 patients with endometrial cancer during or after adjuvant tamoxifen use for their breast cancers. *Gynecologic Oncology* 95: 139-144, 2004.
- 2 原 浩一, 岩坂 剛: 子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌の診断と治療—最新の研究動向— II. 子宮頸癌の治療 MEP (MMC, VP16, CDDP) 療法. *日本臨床* 62: 201-204, 2004.
- 3 岩坂 剛: 子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌の診断と治療—最新の研究動向— II. 子宮頸癌 子宮頸癌の治療 全摘出術実施例の予後因子. *日本臨床* 62: 225-229, 2004.
- 4 岩坂 剛: ここが知りたい—婦人科がん化学療法 【子宮頸がん3】再発後の化学療法は何を選ぶか. *臨床婦人科産科* 58: 1220-1223, 2004.
- 5 岩坂 剛: 子宮頸部腺癌に対する化学療法. *産婦治療* 88: 24-29, 2004.
- 6 岩坂 剛: 子宮頸部腺癌の診断—診断の問題点—. *日産婦沖縄地方会誌* 26: 13-19, 2004.
- 7 Muro M, Shono H, Shono M, Uchiyama A, Iwasaka T: Changes in diurnal variations in the fetal heart rate baseline with advancing gestational age. *Sleep and Biological Rhythms* 2: 83-85, 2004.
- 8 中尾佳史, 原 浩一, 岩坂 剛: 頸部腺癌に対する化学療法. *産婦人科の世界* 56: 1297-1307, 2004.
- 9 中尾佳史, 岩坂 剛: 子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌の診断と治療—最新の研究動向— III. 子宮体癌 子宮体癌の発癌機構 発生・進展の分子機構. *日本臨床* 62: 248-253, 2004.
- 10 Nakao Y, Nomiyama M, Kojima K, Matsumoto Y, Yamasaki F, Iwasaka T: Successful pregnancies in 2 infertile patients with endometrial adenocarcinoma. *Gynecologic and Obstetric Investigation* 58: 68-71, 2004.
- 11 Nakao Y, Yokoyama M, Hara K, Yasunaga M, Uchiyama M, Noguchi M, Iwasaka T: Endometrial extension of adenosquamous carcinoma of the uterine cervix. *Int J Gynecol Cancer* 14: 625-627, 2004.
- 12 中尾佳史, 横山正俊, 岩坂 剛: 特集 婦人科がんのリスクファクター がんのリスクファクターとしてのウィルス. *産と婦* 71: 583-591, 2004.
- 13 *野見山真理, 松本ゆみ, 有馬 薫, 小島加代子, 岩坂 剛: 当科における不妊症に対する子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術の現況 Hysteroscopic resection of endometrial polyp in infertile patients. *日産婦内視鏡学会誌* 19: 89-93, 2004.
- 14 *Yamada Y, Watanabe H, Miura F, Soejima H, Uchiyama M, Iwasaka T, Mukai T, Sakai Y, Ito T: A comprehensive analysis of allelic methylation status of CpG islands on human chromosome 219. *Genome Research* 14: 247-266, 2004.
- 15 *Yamamoto K, Isumi R, Hasegawa K, Nakajima H, Ohashi K, Kudo R, Okuda H, Takahashi

- T, Origasa H, Sugimori H: Adjuvant oral 5-fluorouracil for cervical cancer: Japanese Gynecologic Oncology Group report. *International Journal of Oncology* 24: 1175-1179, 2004.
- 16 Yokoyama M, Noguchi M, Nakao Y, Pater A, Iwasaka T: The tea polyphenol, (-)-epigallocatechin gallate effects on growth, apoptosis and telomerase activity in cervical cell lines. *Gynecologic Oncology* 92: 197-204, 2004.
- 17 横山正俊, 内山倫子, 福田耕一, 岩坂 剛: 子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌の診断と治療—最新の研究動向— III. 子宮体癌 子宮体癌の診断 腫瘍マーカー. *日本臨床* 62: 299-302, 2004.
- 18 Watanabe S, Iwasaka T, Yokoyama M, Uchiyama M, Kaku T, Matsuyama T: Analysis of nuclear chromatin distribution in cervical glandular abnormalities. *Acta Cytologica* 48: 505-513, 2004.
- 19 渡辺寿美子, 野口光代, 内山倫子, 安永牧生, 松山敏剛, 加来恒壽, 横山正俊, 岩坂 剛: 核小体の意義—子宮頸部腺系細胞を使つての検討—. *日臨細胞九州会誌* 35: 43-47, 2004.
- 20 庄野真由美, 庄野秀明: 日本産科婦人科学会専門医制度研修コーナー 臨床の基本 診療録の記載方法. *日産婦誌* 56: 399-404, 2004.

学会発表

- 1 *江頭由桂子, 野見山真理, 山田耕平, 西山和加子, 松葉純子, 隈本 巧, 松本ゆみ, 小島加代子, 岩坂 剛: 若年群における臨床成績からみた多胎防止の取り組み. 第49回日本不妊学会学術講演会. 2004, 9, 2. *日本不妊学会誌* 49: 159.
- 2 *蜂須賀徹, 齋藤俊章, 紀川純三, 大和田倫孝, 山澤功二, 安江 朗, 岩坂 剛, 杉山 徹, 喜多恒和, 永井宣隆: タモキシフェンに関連した子宮内膜癌の病理組織学的特徴と予後 (多施設共同研究). 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. *日産婦誌* 56: 559.
- 3 岩坂 剛: 子宮頸がんの発症について～子宮頸部腺がん～. 島根県子宮がん検診従事者講習会. 2004, 1, 25. (講演)
- 4 小屋松安子, 安永牧生, 横山正俊, 岩坂 剛, 坂本 優: 子宮体癌における microsatellite 不安定性と遺伝子解析について. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. *日産婦誌* 56: 569.
- 5 *Matsuo N, Nakao Y, Yokoyama M, Iwasaka T: Neoadjuvant chemotherapy with mitomycin C, etoposide, and cisplatin for adenocarcinoma of the cervix. IGCS 10th Biennial Meeting Edinburgh, October 3-7, 2004 *Int J Gynecol Cancer* Volume 14, Supplement 1: 193. 2004.
- 6 本山涼子, 中尾佳史, 原 浩一, 野口光代, 安永牧生, 横山正俊, 岩坂 剛: GnRH アゴニスト療法中のため1回目は不完全な効果であったが, 2回目の UAE が奏功した一例. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 12. *日産婦誌* 56: 409.
- 7 室 雅巳, 庄野秀明, 内山 章, 庄野真由美, 岩坂 剛: 正常妊娠における母体行動, 活動量と胎児行動期の関係. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. *日産婦誌* 56: 667.
- 8 Muro M: Changes in diurnal variations in the fetal heart rate baseline with advancing gestational age. The fetus as a patient 2004 6th Ian Donald inter-university school of medical ultrasound. 2004, 4, 23.
- 9 室 雅巳, 庄野秀明, 庄野真由美, 岩坂 剛: 正常妊娠における母体覚醒, 睡眠時の活動量と胎児行動期の関係. 日本睡眠学会第29回定期学術集会. 2004, 7, 1.
- 10 *中橋弘顕, 野見山亮, 西田純一, 福田耕一: 妊婦管理における家庭血圧測定の有用性について. 第

- 56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. 日産婦誌 56:687.
- 11 中尾佳史, 横山正俊, 原 浩一, 小屋松安子, 安永牧生, 野口光代, 岩坂 剛: 当科における子宮内膜異型増殖症への妊孕性温存療法. 第42回日本癌治療学会総会. 2004, 9, 29. 日本癌治療学会誌 39:853.
 - 12 Nakao Y, Yokoyama M, Hara K, Koyamatsu Y, Yasunaga M, Noguchi M, Iwasaka T: Preoperative assessment of myometrial invasion in endometrial carcinoma; is MRI suitable for the diagnosis of stage IA tumor? IGCS 10th Biennial Meeting Edinburgh, October 3-7, 2004 Int J Gynecol Cancer 14(Suppl) 62-63.
 - 13 中尾佳史, 横山正俊, 原 浩一, 小屋松安子, 安永牧生, 野口光代, 渡部友希子, 岩坂 剛: 子宮頸部腺癌に対する MEP 療法 (ワークショップ). 日本産婦人科腫瘍学会 2004, 11, 26 日本産婦人科腫瘍学会雑誌 22:311.
 - 14 中尾佳史, 横山正俊, 原 浩一, 安永牧生, 野口光代, 岩坂 剛: 進行子宮頸癌もしくは, Bulky な 1/2 期子宮頸癌への動注による Concurrent Chemoradiation (CCR) の成績と今後の展開. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. 日産婦誌 56:542.
 - 15 中尾佳史, 横山正俊, 山崎文朗, 安永牧生, 小屋松安子, 野口光代, 岩坂 剛: 子宮頸部細胞診を契機に判明した, 腹膜原発漿液性腺癌. 第45回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2004, 7, 9. 日臨細誌 43(Suppl.1):237.
 - 16 中尾佳史, 横山正俊, 山崎文朗, 安永牧生, 原 浩一, 小屋松安子, 野口光代, 渡部友希子, 岩坂 剛: 晩期再発をきたした卵巣上皮性悪性腫瘍の 2 例. 第36回日本婦人科腫瘍学会学術集会. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 22:236.
 - 17 新名徒子: 正常正期妊娠における胎児心拍数基線. 第27回日本産科婦人科 ME 学会. 2004, 8, 27.
 - 18 *西山和加子, 江頭由佳子, 野見山真理, 山田耕平, 松葉純子, 隈本 巧, 松本ゆみ, 小島加代子, 岩坂 剛: 若年群における Day3, 1 個移植の有用性一胚の形態別検討一. 第49回日本不妊学会. 2004, 9, 2. 日本不妊学会誌 49:181.
 - 19 野口光代, 横山正俊, 安永牧生, 小屋松安子, 中尾佳史, 原 浩一, 岩坂 剛: 子宮内膜癌細胞に対する Tamoxifen と EGCG (エピガロカテキンガレート) の作用. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. 日産婦誌 56:559.
 - 20 野口光代, 横山正俊, 渡辺寿美子, 安永牧生, 中尾佳史, 山崎文朗, 中原慎一, 岩坂 剛: 子宮頸部腺癌細胞株に対する EGCG (エピガロカテキンガレート) の抗腫瘍効果について. 第45回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2004, 7, 9. 日臨細誌 43(Suppl.1):159.
 - 21 °Shono H, Shono M, and Iwasaka T: New analysis to determine a fractal dimension of fetal heart rate fluctuation. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. 日産婦誌 56:497.
 - 22 庄野真由美, 庄野秀明, 室 雅巳, 内山 章, 岩坂 剛: ヒト胎児心拍数変動における sustained tachycardia と ultradian rhythm / circadian variation の関係. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. 日産婦誌 56:700.
 - 23 内山 章, 室 雅巳, 庄野真由美, 庄野秀明, 岩坂 剛: 正期正常妊娠において胎児性別, 体重が胎児心拍数基線, 一過性頻脈, 持続性頻脈へ及ぼす影響について. 第56回日本産科婦人科学会. 2004, 4, 13. 日産婦誌 56:659.

- 24 安永牧生：Mural nodule を伴った卵巣粘液性腫瘍の一例。第36回日本婦人科腫瘍学会。日本婦人科腫瘍学会雑誌 22：208。（ワークショップ）
- 25 Yokoyama M, Noguchi M, Nakao Y, Iwasaka T: The possibility of chemoprevention in the carcinogenesis of cervical cancer. IGCS 10th Biennial Meeting Edinburgh, October 3-7, 2004 Int J Gynecol Cancer 14(Suppl 1) 217.
- 26 横山正俊，野口光代，中尾佳史，安永牧生，小屋松安子，原 浩一，岩坂 剛：子宮頸癌における化学予防の可能性とそのメカニズムの検討。第56回日本産科婦人科学会。2004， 4， 13。日産婦誌 56：553.
- 27 渡辺寿美子，金城 満，加野資典，藤澤保仁，斎田英幸，鷺山和幸，横山正俊，岩坂 剛：胸水細胞診にて尿細胞診同様の細胞像が観察された micropapillary variant, TCC の一例。第45回日本臨床細胞学会総会（春期大会）。2004， 7， 9。日臨細誌 43(Suppl.1)：155.
- 28 渡辺寿美子，野口光代，内山倫子，安永牧生，中尾佳史，原 浩一，小屋松安子，横山正俊，岩坂 剛：核小体の意義—子宮頸部腺系細胞由来の細胞株を使つての検討。第45回日本臨床細胞学会総会（春期大会）。2004， 7， 9。日臨細誌 43(Suppl.1)：157.
- 29 渡辺寿美子，野口光代，内山倫子，横山正俊，鷺山和幸，松山敏剛，加来恒壽，柏村正道，岩坂 剛：（シンポジウム）子宮頸部早期腺がん細胞診の課題 早期子宮頸部腺癌について—細胞計測から得られる情報の検討—。第43回日本臨床細胞学会秋期大会。2004， 11， 13。日本臨床細胞誌 43：309.
- 30 渡部友希子，中尾佳史，山崎文朗，原 浩一，小屋松安子，安永牧生，野口光代，渡部友希子，岩坂 剛：MRI での筋層浸潤評価が困難であった子宮内膜癌の一例。第36回日本婦人科腫瘍学会学術集会。日本婦人科腫瘍学会雑誌 22：222.

研究助成等

職名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	岩坂 剛	平成16年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(2)	婦人科悪性腫瘍における Telomerase 活性測定の臨床的意義	700
教 授	岩坂 剛	平成16年度厚生労働科学研究費補助金	がん臨床研究事業 (分担)	子宮頸がんの予後向上を目指した集学的治療法における標準的化学療法の確立に関する研究	1,000
教 授	岩坂 剛	平成16年度厚生労働科学研究費補助金	がん臨床研究事業 (分担)	進行卵巣がんの集学的治療に関する研究	1,200
教 授	岩坂 剛	平成16年度文部科学省科学研究費補助金	特定領域研究 (1) (分担)	HPV 感染と子宮頸部発がんに関するコホート研究	1,400
教 授	岩坂 剛	平成16年度厚生労働科学研究費補助金	がん克服戦略研究事業 (分担)	子宮体癌におけるリンパ管・細静脈吻合術による術後下肢リンパ浮腫改善予防手術の phase I/II study	100
教 授	岩坂 剛	平成16年度学内 COE	生 命・バ イ オ・生活習慣病研究支援事業 (分担)	がん化にかかわるエピジェネティクスの基礎と治療への応用	500
講 師	室 雅巳	平成16年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(2)	双胎妊娠における母児相関の解析による胎児生体リズムに影響を及ぼす母体因子の解明	300
助 手	中尾 佳史	平成16年度文部科学省研究費補助金	若手研究(B)	子宮頸癌の多段階発癌機構における HPV 感染以降の遺伝子発現プロファイルの検討	500
助教授	横山 正俊	平成16年度学内 COE	医学部中堅・若手研究者育成支援事業 (若手)	エピガロカテキンガレート (EGCG) と retinoic acid (RA) による子宮頸部発癌に対する新しい治療の試み	1,000
助教授	横山 正俊	平成16年度佐賀大学学内 COE	生 命・バ イ オ・生活習慣病重点研究支援事業(分担)	がん化にかかわるエピジェネティクスの基礎と治療への応用 (代表：向井常博)	500
助 手	安永 牧生	平成16年度学内 COE	医学部中堅・若手研究者育成支援事業 (若手)	子宮動脈塞栓術による子宮内膜の変化	250

学術（学会）賞

職名	氏 名	学術（学会）賞名	受 賞 課 題
	野見山真理 松本 ゆみ 有馬 薫 小島加代子 岩坂 剛	日本産科婦人科内視鏡学会賞	当科における不妊症に対する子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術の現況 Hysteroscopic resection of endometrial polyp in infertile patients. 日産婦内視鏡学会誌 19：89-93，2004.